



2019年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2018年8月9日

上場会社名 株式会社ジーテクト 上場取引所 東
 コード番号 5970 URL https://www.g-tekt.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 社長執行役員 (氏名) 高尾 直宏
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 常務執行役員 (氏名) 吉沢 勲 TEL 048-646-3400
 四半期報告書提出予定日 2018年8月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期第1四半期の連結業績（2018年4月1日～2018年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第1四半期	61,484	20.6	3,683	△3.4	3,815	△8.1	2,471	△13.9
2018年3月期第1四半期	50,996	0.6	3,812	△0.9	4,154	24.6	2,871	23.6

(注) 包括利益 2019年3月期第1四半期 535百万円 (△77.0%) 2018年3月期第1四半期 2,327百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第1四半期	56.73	—
2018年3月期第1四半期	65.80	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年3月期第1四半期	220,463	129,420	53.1
2018年3月期	224,855	130,502	52.6

(参考) 自己資本 2019年3月期第1四半期 117,032百万円 2018年3月期 118,199百万円

(注) 「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号平成30年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用したため、2018年3月期は、遡及適用後の数値となっております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期	—	19.00	—	20.00	39.00
2019年3月期	—	—	—	—	—
2019年3月期(予想)	—	22.00	—	22.00	44.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年3月期の連結業績予想（2018年4月1日～2019年3月31日）

(%表示は、通期は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	245,000	11.4	17,100	19.8	17,000	16.4	11,600	0.6	265.82

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）－、除外 一社（社名）－

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

（注）詳細は、添付資料 8 ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2019年3月期1Q	43,931,260株	2018年3月期	43,931,260株
② 期末自己株式数	2019年3月期1Q	759,022株	2018年3月期	293,314株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2019年3月期1Q	43,556,254株	2018年3月期1Q	43,633,899株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

・四半期決算補足説明資料については、当社IR情報サイト（URL <https://www.g-tekt.jp/ir/index.html>）を併せてご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(会計方針の変更)	8
(会計上の見積りの変更)	8
(追加情報等)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、米国の保護的な通商政策による貿易摩擦の深刻化・長期化の懸念から、不透明な状況となりました。

国内経済は、雇用・所得が改善傾向となりましたが、個人消費は低調でした。

海外においては、米国で減税等の拡張的な経済政策により雇用環境が逼迫しました。中国では、内需が安定的に推移しました。欧州では、景気が底堅さを増しています。新興国では、米国の金利上昇によるリスクが高まっています。

自動車業界においては、日本では登録車の販売が減少した一方、軽自動車の販売は比較的好調となりました。海外では、北米の乗用車販売の減少が続く一方、中国のEVやPHEVの販売が好調となり、インドやタイにおける拡大基調が続いています。

当第1四半期連結累計期間の業績については、量産売上及び型設備売上が増加し、売上高は61,484百万円（前年同期比20.6%増）となりました。利益につきましては、中国、アジアでの増収効果があった一方で、日本での金型の追加費用及び北米での得意先の減産等により、営業利益は3,683百万円（前年同期比3.4%減）、経常利益は、持分利益が減少し、3,815百万円（前年同期比8.1%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は2,471百万円（前年同期比13.9%減）となりました。

報告セグメントごとの業績は次のとおりであります。

①日本

（単位：百万円）

	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	前期比増減額	前期比増減率
売上高	11,051	13,769	2,718	24.6%
営業利益または損失（△）	197	△48	△245	—

売上高は、主要得意先向け生産台数の増加による量産売上の増加及び型設備売上の増加等により、13,769百万円（前年同期比24.6%増）となりました。営業利益は、金型費用の増加及び機種構成の変動等により、△48百万円（前年同期は197百万円の利益）となりました。

②北米

（単位：百万円）

	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	前期比増減額	前期比増減率
売上高	19,742	23,848	4,106	20.8%
営業利益	1,045	733	△311	△29.8%

売上高は、型設備売上の増加等により、23,848百万円（前年同期比20.8%増）となりました。営業利益は、一部機種種の減産及び雇用状況の逼迫による労務費の増加等により733百万円（前年同期比29.8%減）となりました。

③欧州

（単位：百万円）

	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	前期比増減額	前期比増減率
売上高	3,532	3,507	△24	△0.7%
営業利益	480	200	△279	△58.2%

売上高は、量産売上が増加した一方、型設備売上の減少等により、前年並みの3,507百万円（前年同期比0.7%減）となりました。営業利益は、型設備売上の減少の影響により、200百万円（前年同期比58.2%減）となりました。

④アジア

(単位：百万円)

	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	前期比増減額	前期比増減率
売上高	8,849	10,242	1,392	15.7%
営業利益	1,024	1,097	72	7.1%

売上高は、主にタイにおける生産台数の増加による量産売上の増加及び型設備売上の増加等により、10,242百万円（前年同期比15.7%増）となりました。営業利益は、増収効果等により、1,097百万円（前年同期比7.1%増）となりました。

⑤中国

(単位：百万円)

	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	前期比増減額	前期比増減率
売上高	8,322	12,006	3,684	44.3%
営業利益	843	1,722	878	104.1%

売上高は、生産台数の増加による量産売上の増加及び型設備売上の増加等により、12,006百万円（前年同期比44.3%増）となりました。営業利益は、増収効果等により、1,722百万円（前年同期比104.1%増）となりました。

⑥南米

(単位：百万円)

	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	前期比増減額	前期比増減率
売上高	1,567	1,880	312	20.0%
営業利益	47	70	22	47.9%

売上高は、得意先の生産台数が増加し、量産売上が増加したこと等により、1,880百万円（前年同期比20.0%増）となりました。営業利益は、増収効果等により、70百万円（前年同期比47.9%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末より4,392百万円減少し、220,463百万円となりました。これは主に、仕掛品及び有形固定資産の減少によるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末より3,309百万円減少し、91,043百万円となりました。これは主に、長短借入金及び未払金の減少によるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末より1,082百万円減少し、129,420百万円となりました。これは主に、為替換算調整勘定の減少及び自己株式の取得によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年3月期の通期連結業績予想につきましては、2018年5月10日発表の予想数値から変更していません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	21,530	22,321
受取手形及び売掛金	30,777	29,543
製品	1,089	1,160
仕掛品	16,266	15,142
原材料	2,443	2,293
貯蔵品	897	925
その他	5,748	5,481
流動資産合計	78,752	76,869
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	50,164	49,118
機械装置及び運搬具（純額）	36,723	36,097
工具、器具及び備品（純額）	16,479	21,957
土地	12,203	12,059
建設仮勘定	16,530	10,331
有形固定資産合計	132,101	129,564
無形固定資産	2,782	2,721
投資その他の資産		
投資有価証券	7,706	7,569
その他	3,513	3,738
投資その他の資産合計	11,219	11,307
固定資産合計	146,103	143,593
資産合計	224,855	220,463
負債の部		
流動負債		
買掛金	20,043	20,261
短期借入金	20,102	19,893
1年内返済予定の長期借入金	12,864	10,926
未払金	8,864	7,089
未払法人税等	1,633	1,301
賞与引当金	1,109	974
その他	5,333	6,729
流動負債合計	69,950	67,177
固定負債		
長期借入金	17,504	16,201
退職給付に係る負債	1,438	1,414
役員株式給付引当金	394	315
その他	5,064	5,934
固定負債合計	24,402	23,866
負債合計	94,352	91,043

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,656	4,656
資本剰余金	23,657	23,657
利益剰余金	78,543	80,558
自己株式	△352	△1,292
株主資本合計	106,504	107,580
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,434	1,107
繰延ヘッジ損益	69	69
為替換算調整勘定	10,211	8,285
退職給付に係る調整累計額	△20	△13
その他の包括利益累計額合計	11,694	9,449
非支配株主持分	12,303	12,390
純資産合計	130,502	129,420
負債純資産合計	224,855	220,463

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)
売上高	50,996	61,484
売上原価	43,967	54,261
売上総利益	7,028	7,223
販売費及び一般管理費	3,216	3,539
営業利益	3,812	3,683
営業外収益		
受取利息	66	68
受取配当金	32	29
為替差益	—	22
持分法による投資利益	377	122
その他	153	108
営業外収益合計	630	350
営業外費用		
支払利息	197	196
為替差損	34	—
その他	56	22
営業外費用合計	288	218
経常利益	4,154	3,815
特別利益		
固定資産売却益	10	6
特別利益合計	10	6
特別損失		
固定資産売却損	0	1
特別損失合計	0	1
税金等調整前四半期純利益	4,165	3,821
法人税等	1,026	1,106
四半期純利益	3,138	2,715
非支配株主に帰属する四半期純利益	267	244
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,871	2,471

(四半期連結包括利益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)
四半期純利益	3,138	2,715
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△269	△326
繰延ヘッジ損益	△4	0
為替換算調整勘定	△443	△1,802
退職給付に係る調整額	10	7
持分法適用会社に対する持分相当額	△103	△57
その他の包括利益合計	△811	△2,179
四半期包括利益	2,327	535
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,001	225
非支配株主に係る四半期包括利益	325	309

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第1四半期連結累計期間(自2017年4月1日至2017年6月30日)

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年6月30日)

当社は、2018年5月22日開催の取締役会決議に基づき、自己株式500,000株の取得を行いました。この結果、当第1四半期連結累計期間において自己株式が985百万円増加し、当第1四半期連結会計期間末において自己株式が1,292百万円となっております。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

(連結子会社の事業年度等に関する事項の変更)

従来、連結子会社のうち決算日が12月31日であった、Austin Tri-Hawk Automotive, Inc.については同日現在の財務諸表を使用し連結決算日との間に生じた重要な取引については、連結上必要な調整を行っていましたが、同社が決算日を3月31日に変更したことに伴い、当第1四半期連結累計期間は2018年1月1日から2018年3月31日までの3か月分の損益について利益剰余金で調整し連結しております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 平成30年2月16日）等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間（自 2017年4月1日 至 2017年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント						合計
	日本	北米	欧州	アジア	中国	南米	
売上高							
外部顧客への売上高	9,729	19,587	3,435	8,826	7,849	1,567	50,996
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,321	155	96	23	472	—	2,069
計	11,051	19,742	3,532	8,849	8,322	1,567	53,065
セグメント利益	197	1,045	480	1,024	843	47	3,638

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	3,638
セグメント間取引消去等	173
四半期連結損益計算書の営業利益	3,812

II 当第1四半期連結累計期間（自 2018年4月1日 至 2018年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント						合計
	日本	北米	欧州	アジア	中国	南米	
売上高							
外部顧客への売上高	10,434	23,708	3,418	10,234	11,808	1,880	61,484
セグメント間の内部売上高又は振替高	3,335	140	88	8	197	0	3,771
計	13,769	23,848	3,507	10,242	12,006	1,880	65,255
セグメント利益又は損失 (△)	△48	733	200	1,097	1,722	70	3,775

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	3,775
セグメント間取引消去等	△91
四半期連結損益計算書の営業利益	3,683